

独立行政法人水資源機構
木津川ダム総合管理所

資 料 配 布

配布日時 平成19年 7月 2日
14時00分

件 名 ダム貯水池におけるアオコ発生時の対策について

概
要

水資源機構木津川ダム総合管理所では、近年夏期に室生ダム等においてアオコの発生が見られたことをふまえ、アオコの早期発見に努め、取水設備の簡易改造やアオコの回収除去などの対策を行ってきました。

本年においても普段から貯水池の巡視を行いアオコの早期発見に努めており、現時点では各ダムともアオコは発生していませんが、発生が懸念される6月上旬から貯水池巡視を強化するとともに、発生した場合には以下の対応策を実施し、貯水池の水質管理に万全を期すこととしています。

- ・臨時の水質調査を行い、その結果を速やかにお知らせします。
- ・発生源と見られる水域にフェンスを設置し拡散を防止します。
- ・アオコ回収船等の稼働によりアオコの回収・除去に努めます。
- ・取水深を下げるなどの工夫を行い、下流への影響を軽減させます。

取 扱 扱 い

テレビ・ラジオ： _____
新 聞： _____

配 布 場 所

奈良県政記者クラブ
名張市政記者クラブ

問い合わせ先

水資源機構 木津川ダム総合管理所
副所長 中谷 亨一（なかに きょういち）
0595 - 64 - 8961（代）

(概要)

独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所では、近年夏期に室生ダムや青蓮寺ダム等において、アオコの異常発生が見られたことをふまえ、その後アオコの早期発見に努め、取水設備の簡易改造やアオコの回収除去などの対策を実施してきました。

本年度においても、毎月水質調査を行い貯水池の水質状況を監視すると共に、普段から貯水池の巡視を行いアオコの発生など貯水池の水質異常の早期発見に努めています。

また、アオコの発生が懸念される6月上旬から、貯水池巡視を強化すると共にアオコの発生が見られた場合には、下記の取り組みを行い、貯水池の水質管理に万全を期します。

(対応)

巡視の強化

アオコの発生が懸念される6月上旬から貯水池の巡視を強化しています。

追加調査の実施

アオコが発生した場合には、アオコの種類や数を調べるプランクトンの調査を追加実施すると共に、発生種がミクロキスティスの場合には、ミクロキスティン(ミクロキスティスが生産することがある毒性物質)の調査を追加実施しその後のアオコ対策に役立てます。

また、調査結果等については、水道事業者等の関係機関に情報を伝えるとともに、以下に表示する木津川ダム総合管理所のホームページ上でも速やかに公表します。

水資源機構木津川ダム総合管理所 <http://www.water.go.jp/kansai/kizugawa>

アオコの拡散防止

貯水池内の入り江等でアオコが発生した場合には、貯水池全域へのアオコの拡散防止を図るためのフェンスを設置します。

(参考資料 写真 - 1 : 過去の室生ダムでの実施状況)

アオコの回収

アオコの発生時にはその回収に努めます。

(" 写真 - 2 : アオコ回収船 (昨年の室生ダムでの実施状況))

下流への影響の軽減

アオコの下流への流出を軽減させるため、取水する深度を下げるなどの工夫(取水設備の簡易改造等)を行います。

(参考資料 図 - 2 昨年の室生ダムでの実施状況)

(参考資料)



図 - 1 木津川ダム群位置図



写真 - 1 拡散防止フェンス
(過去の室生ダムでの実施状況)



写真 - 2 アオコ回収船と回収されたアオコ (昨年の室生ダムでの実施状況)

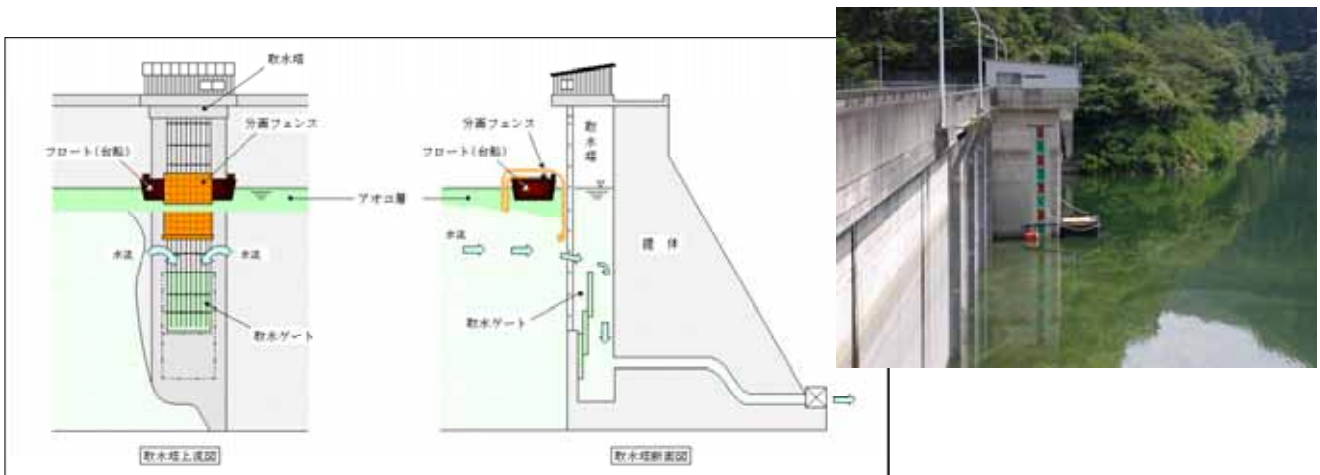


図 - 2 取水設備の簡易改造 (昨年の室生ダムでの実施状況)